



大樹のこころ

家康ゆかりの地を訪ねて

マスコミ取材が続く大樹寺小学校。先日お知らせしました NHKBS4K・8K で「家康ゆかりの地を訪ねて」の放映が、昨日ありました。何とお隣の大樹寺からの生放送です。

この番組のゲストは Kis-My-Ft2 の千賀健永さん、「どうする家康」で家康公の息子信康を演じる俳優の細田佳央太さん、歴史コメンテーターの金谷俊一郎さん、そして司会進行はアナウンサーの山本哲也さんです。大樹寺内で家康公ゆかりのものを探すゲストが、小学生3人に会い、お宝を紹介していくという流れ。この時に、事前に収録されていた本校の家康学習が紹介されていきます。今日の本通信は、生放送当日の様子について綴りたいと思います。

番組が14時スタートということで、13時過ぎに出演する6年生3人と一緒に、大樹寺へ向かいました。そこで通されたのが「楽屋」となる控室です。ここで子供たちは、6年生が家康学習で「大樹寺ガイド」を行う際に、身にまとう黄色の法被に着替えます。その後、「かんぬきの間」へ移動します。ここが放送現場となります。



本番前に、局のディレクターとのリハーサルが始まりました。マイクの音量テストやセリフの確認です。子供たちの出番はたくさんあり、話す分量もかなりあります。また少し緊張気味ということで、時々セリフが飛んだりします。そんな子供たちにディレクターさんは、リラックスさせようと優しい言葉をかけてくれます。



14時になり生放送が始まりました。30分ほどすると、かんぬきの間にタレントさんたちがやってきました。いよいよ子供たちの出番です。千賀さんや細田さん、金谷さん、山本アナウンサーなど、間近に見るとタレント特有のオーラが出ています。心の中で「やっぱりタレントさんはきれいだなあ」とつぶやいてしまいました。子供たちが家康公への思いを語ったり、クイズを出題したりしていきます。しかし、本物のタレントさんを目の前にして、ちょっと舞い上がっている様子。ましてや生放送。心臓バクバク状態です。それをタレントさんたちが上手にフォローしながら盛り上げてくれます。いつしか子供たちにも笑顔が広がり、普段通りになってきました。さすがプロです。おかげで無事に出番終了となりました。



番組のラストは屋外での巨大和太鼓の演奏です。子供たちもラストに出演するということで、外に出ていくと、そこには大勢の見物客が。改めてタレントさんの人気を実感しました。和太鼓の力強い演奏を、子供たちとタレントさんが一緒に聴いている光景で、番組は締めくくられました。放送終了の合図とともに、大樹寺の境内に拍手が響き渡りました。感動的でした。

出演者の写真は肖像権の関係で紹介できないのが残念ですが、子供たちや学校にとっても、とても貴重な経験となりました。ますます子供たちは、家康公への思いを高めていくことでしょう。